

2018年度 事業報告書

特定非営利活動法人 鎌倉ユネスコ協会

1 事業活動方針

2015年9月に開催された国連持続可能な開発サミットにおいて採択された、17のゴール・169のターゲットからなるSDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）の実現に当協会として寄与できるように、特にゴール4「全ての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する」への寄与を目指して、ESD（Education for Sustainable Development：持続可能な開発のための教育）の地域社会への浸透のための活動に注力する。

2 事業内容

(1) 識字教育支援事業

① バザーによる識字教育支援事業

- ・内 容 市民から寄贈されたお人形や雑貨をバザーで販売し、それから得た収益をベースに識字教育支援寄付金と合わせて日本ユネスコ協会連盟のユネスコ世界寺子屋運動に寄託する。
- ・日 時 5月、11月
- ・場 所 高德院大仏殿
- ・従事者人員 30人
- ・受益対象者 カンボジア・アフガニスタン・ネパール他寺子屋学習者者 約4,000人
- ・支 出 額 535,007円

② 「識字教育支援先スタディツアー」事業

- ・内 容 日本ユネスコ協会連盟のユネスコ世界寺子屋運動支援先に直接出かけて、より望まれる支援について現地と交流
- ・日 時 2月
- ・場 所 ミャンマー寺子屋
- ・従事者人員 20人
- ・受益対象者 ミャンマー寺子屋の学習者者 約300人
- ・支 出 額 300,000円

(2) ユネスコ世界遺産保全支援事業

① バザーによるユネスコ世界遺産保全支援事業

- ・内 容 上記のバザーで得た収益をベースに世界遺産保全支援寄付金と合わせて日本ユネスコ協会連盟のユネスコ世界遺産保全支援運動に寄託する。
- ・日 時 5月、11月
- ・場 所 高德院大仏殿
- ・従事者人員 15人
- ・受益対象者 アンコールワット他修復が必要なユネスコ世界遺産
- ・支 出 額 60,052円

(3) 地域文化・自然保全支援事業

① 「平和の鐘を鳴らそう」事業

- ・内 容 鎌倉市内寺院・教会と正午一斉に鐘を鳴らして世界平和を祈念する事業
- ・日 時 11月
- ・場 所 高德院大仏殿
- ・従事者人員 25人

- ・受益対象者 鎌倉市民・大仏殿観光客 80 人
- ・支出額 40,236 円

② 「鎌倉の地域遺産の保全」事業

- ・内容 鎌倉の歴史遺産を保全する事業
- ・日時 5月、
- ・場所 和賀江島、
- ・従事者人員 2人
- ・受益対象者 鎌倉市民
- ・支出額 3,160 円

(4) 青少年育成事業

① 「わたしの町のたからもの絵画展」事業

- ・内容 鎌倉市内の小中学生に自分が住む郷土の宝物と考えるものを絵に描いてもらう絵画展を開催
- ・日時 2月
- ・場所 鎌倉市生涯学習センター
- ・従事者人員 10人
- ・受益対象者 鎌倉市内の小中学生 340人
- ・支出額 234,528 円

② 「鎌倉ユネスコユース賞」事業

- ・内容 鎌倉小中学高等学校生のユネスコ精神に沿うボランティア活動の中の優れたものを年に一度表彰
- ・日時 2月
- ・場所 鎌倉市生涯学習センター
- ・従事者人員 10人
- ・受益対象者 鎌倉小中学高等学校生 60人
- ・支出額 128,643 円

(5) 国際理解・交流事業

① 「外国料理を通して国際理解」事業

- ・内容 当該国の講師を招きその国の料理と文化を学ぶことを通して外国に親しむ（パラオ、トルコ）。
- ・日時 6月、10月
- ・場所 鎌倉市福祉センター
- ・従事者人員 12人
- ・受益対象者 鎌倉市民 50人
- ・支出額 65,036 円

② 「民族衣装を通して国際理解」事業

- ・内容 当協会保有の外国の民族衣装の試着を通してその国に親しむ。
- ・日時 9月
- ・場所 鎌倉市生涯学習センター
- ・従事者人員 6人
- ・受益対象者 鎌倉市民 18人
- ・支出額 27,982 円

③ 「留学生交流会」事業

- ・内容 日本国内で学ぶ外国からの留学生と日本人大学生の間での異文化交流
- ・日時 3月
- ・場所 高德院客殿

- ・従事者人員 15人
- ・受益対象者 留学生5人、日本人学生3人
- ・支出額 64,846円

(7) 科学技術・環境事業

① 「再生可能エネルギー施設見学ツアー」事業

- ・内 容 持続可能な地球環境のための再生可能エネルギー・新エネルギーの研究・
実用施設の見学
- ・日 時 11月
- ・場 所 鈴廣蒲鉾本社、日本エコロジーセンター
- ・従事者人員 7人
- ・受益対象者 鎌倉市民22人
- ・支出額 26,242円

② 「エネルギー・環境問題講演会」事業

- ・内 容 持続可能な社会に向けてエネルギー・環境面からのあり方を学ぶ講演会
を開催（温暖化防止、環境廃棄物、薬物乱用、原発事故防護）
- ・日 時 6月、9月、11月、3月、
- ・場 所 鎌倉市生涯学習センター
- ・従事者人員 79人
- ・受益対象者 鎌倉市民45人
- ・支出額 49,628円

③ 「ビーチコーミング」事業

- ・内 容 鎌倉の海岸でのビーチコーミングを通して自然と親しむ
- ・日 時 3月
- ・場 所 鎌倉由比ヶ浜海岸
- ・従事者人員 10人
- ・受益対象者 鎌倉市民35人
- ・支出額 44,375円

(7) 持続可能発展教育(ESD)支援事業

① 「ESD パスポート発表会」事業

- ・内 容 鎌倉地区のユネスコスクールを主とする学校の生徒による ESD パスポート活動の年間発表会
- ・日 時 2月
- ・場 所 横浜国大附属鎌倉中学校
- ・従事者人員 7人
- ・受益対象者 鎌倉地区のユネスコスクール並びにユネスコスクール申請を目指す学校の生徒38人
- ・支出額 3,980円

③ 「SDGs みらい塾」事業

- ・内 容 SDGs (Sustainable Development Goals) が2015年9月に国連で採択され、地球上のすべて人が目指すべき持続可能な開発目標として提示されたことに対して、市民全体を対象に個人ひとり一人がその目標に向けて変容することを目指す新たな ESD として当塾事業を開始する。
- ・日 時 10月(記念シンポジウム)、11月～3月(「SDGs みらい塾」第1期前半)
- ・場 所 鎌倉商工会議所ホール(記念シンポジウム)、NPO 鎌倉他(SDGs みらい塾)
- ・従事者人員 5人
- ・受益対象者 市民一般100人(記念シンポジウム)、34人(SDGs みらい塾通年参加者)

・支 出 額 411,220 円

(8) ユネスコ精神普及事業

① 「ユネスコ会報」事業

- ・内 容 当協会の活動を広く市民に周知していただくために、当協会会報を4ヶ月毎に発行
- ・日 時 4月、9月、1月
- ・場 所 鎌倉ユネスコ協会事務所
- ・従事者人員 10人
- ・受益対象者 会報配布市民1,000人
- ・支 出 額 378,382円

② 「鎌倉ユネスコホームページ」事業

- ・内 容 当協会の活動を広く国内にタイムリーに周知していただくためのホームページの更新
- ・日 時 通年
- ・場 所 鎌倉ユネスコ協会事務所
- ・従事者人員 3人
- ・受益対象者 インターネットをアクセスする国内市民
- ・支 出 額 30,432円

(9) 公益社団法人日本ユネスコ協会連盟連携事業

- ・内 容 全国の260のユネスコ協会が資金を出し合って運営している日本ユネスコ協会連盟を通して互いが連携し合った事業を展開
- ・日 時 7月(全国大会 in 函館)、9月(中部東地域ブロック大会 in 諏訪)
- ・場 所 国内各地のユネスコ協会が持ち回りで会場等を準備
- ・従事者人員 12人
- ・受益対象者 日本ユネスコ協会連盟会員
- ・支 出 額 484,176円